

現行の北九州市環境基本計画の進捗評価方法の見直しについて

令和3年度、「北九州市地球温暖化対策実行計画」、「第2期北九州市循環型社会形成推進基本計画」を改定・策定し、その進捗評価を北九州市環境審議会に報告することとした。

これに伴い、令和5年1月に開催した第64回北九州市審議会では、「北九州市環境基本計画」に加え、分野別計画である上記2つの計画及び「第2次北九州市生物多様性戦略」の計4つの計画の進捗評価を報告させていただいた。

北九州市環境基本計画と3つの分野別計画の進捗評価は重複するため、現行の北九州市環境基本計画の進捗評価方法について、以下のとおり見直しを行い、令和4年度実績分の進捗評価から適用する。

○進捗評価の見直し

北九州市環境基本計画には4つの政策目標を掲げている。各政策目標と3つの分野別計画の関係を踏まえ、進捗評価は以下のとおり行うこととする。

なお、個別に進捗評価する政策目標については、北九州市行政評価の評価結果を活用する。

4つの政策目標	政策目標に含まれる分野別計画	進捗評価方法
1 市民環境力の更なる発展とすべての市民に支えられた「北九州環境ブランド」の確立		個別に評価 ※北九州市行政評価の評価結果を活用
2 2050年の超低炭素社会とその先にある脱炭素社会の実現	地球温暖化対策実行計画	「地球温暖化対策実行計画」の進捗評価をもって代替
3 世界をリードする循環システムの構築	循環型社会形成推進基本計画 生物多様性戦略	「循環型社会形成推進基本計画」、「生物多様性戦略」の進捗評価をもって代替
4 将来世代を考えた豊かなまちづくりと環境・経済・社会の統合的向上		個別に評価 ※北九州市行政評価の評価結果を活用

※北九州市行政評価は、市の主要事業について、KPIを設定し、評価を行っているもの

【参考】北九州市環境基本計画における進捗評価に関する記載（基本計画73P）

本市では、環境政策を含む政策評価を行っており、さらに、温暖化、資源循環、自然共生など、分野別計画の進捗点検も行われています。そのため、これらの点検結果を最大限活用し、可能な限り重複等を排除し、合理化・効率化を図ることが必要